

参加費無料

会場・オンライン同時開催

大気とプラネタリーヘルス共創フォーラム

大気汚染と気候変動の見える化と削減

ASEAN諸国と日本における社会実装を目指して

パリ協定では、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑えることが決定されました。この気候変動を抑制するためには、二酸化炭素の削減だけでなく、メタン、対流圏オゾン、ブラックカーボン、硫酸塩などの健康に悪影響をもつ短寿命気候汚染物質の削減も必要とされています。急速な経済成長を続けるASEANでは、化石燃料起源の古典的大気汚染物質排出の増加だけでなく、自然起源および農業起源の短寿命気候汚染物質排出の増加も懸念されます。大気とプラネタリーヘルス共創フォーラムは、古典的大気汚染物質排出と短寿命気候汚染物質排出を削減することで、大気汚染による死亡・疾病を減少させ、気候変動を緩和することでSDGsを実現し、プラネタリーヘルスに貢献することを目指しています。今回は、プラネタリーヘルスの考え方、大気汚染と気候変動の見える化と削減技術、ASEAN諸国と日本への社会実装についてのフォーラムを開催いたします。

■開催日時

2022年6月23日(木) 13:30~16:30 (13:00開場)

■プログラム

13:00 開場

13:30 挨拶:近藤 明 氏 大阪大学大学院工学研究科 教授 (共創フォーラム代表)

13:40 河原 源太 氏 大阪大学理事・副学長 (グローバル連携担当)

「大阪大学ASEANキャンパス・SDGs共創ネットワークについて」

14:00 モーハーチ ゲルゲイ 氏 大阪大学大学院人間科学研究科 准教授

「プラネタリーヘルスの試みと課題:大気汚染を事例に」

14:30 近藤 明 氏 大阪大学大学院工学研究科 教授

「大気汚染と気候変動の見える化とビジョン形成」

15:05 大久保 敬 氏 大阪大学高等共創研究院 教授

「温室効果ガスの削減と資源が循環する地域」

15:35 株式会社KANSOテクノス+住村 欣範 氏 大阪大学グローバルイニシアティブ機構 准教授

「SDGs共創ネットワークにおける社会実装」

16:05 全体討論

16:25 閉会のあいさつ

■開催方法:エコプラザセミナー会場およびオンライン開催

■定員:会場50名・オンライン100名

■主催:おおさかATCグリーンエコプラザ、大阪大学グローバルイニシアティブ機構、NPO法人エコデザインネットワーク

■後援:(公社)空気調和・衛生工学会近畿支部、(一社)生産技術振興協会

▶新型コロナウイルス感染状況によってオンラインのみの開催の可能性があります。予めご了承ください。

▶新型コロナウイルス感染予防対策を実施して開催いたします。▶会場参加の方で当日体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

▶会場参加の方は、非接触型体温計による体温測定・マスク着用・手指消毒をお願いします。

▶オンライン参加の方でzoomを初めて利用される方は、事前に無料アプリのダウンロードをお願いします。 <https://zoom.us/download>



ホームページからお申し込みください

(<http://www.ecoplaza.gr.jp/seminar>)のセミナー情報ページの〈大気汚染と気候変動の見える化と削減〉を選び、
「お申込みはこちら」を押していただき、必要事項をご入力の上、送信してください。

※お申し込みについて…一度会員登録をさせていただきますと、会員限定セミナー申込時の情報入力の手間が省けますので、ぜひ会員登録をご検討ください。



おおさかATCグリーンエコプラザ

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ITM棟11階

最寄駅: ニュートラム

トレードセンター前駅直結

<https://www.ecoplaza.gr.jp>

ATCグリーンエコプラザ

検索